

コンビニなしでは生きられない



[コンビニなしでは生きられない 下载链接1](#)

著者:秋保 水菓

出版者:講談社

出版时间:2018-4-6

装帧:新書

isbn:9784062991209

19歳のフリーター男子とバイト研修中の女子高生コンビが挑む、コンビニ店内で起きた不可思議な事件の数々。

コンビニを愛しすぎた著者が描く、謎解き鮮やか、仕掛け重厚 “青春ミステリー”
第56回メフィスト賞受賞作!

大学生活に馴染めず中退した19歳の白秋。

彼にとって唯一の居場所はバイト先のコンビニだった。

そこに研修でやってきた女子高校生の黒葉深咲。

強盗、繰り返しレジに並ぶ客、売り場から消えた少女……。

店内でひとたび事件が起これば、

深咲は「せんぱい、このコンビニにまた新しいお客さん（ミステリー）がお越しになりましたねっ! 」と

目を輝かせて、どんどん首を突っ込んでいく。

彼女の暴走に翻弄されながら、謎を解く教育係の白秋。

二人の究明は店の誰もが口を閉ざす過去の盗難事件へ。

元店員が残した一枚のプリントが導く衝撃の真実とは?

作者介绍:

目录:

[コンビニなしでは生きられない 下载链接1](#)

标签

日系推理

梅菲斯特奖

日常推理

秋保水菓

评论

总感觉可以和『レジまでの推理
本屋さんの名探偵』打包销售的一本。进度到一半都觉得不太行，但后面伏线回收和恋爱气息很不错。并不是严格的短篇连作形式。希望作者之后的作品能够提升笔力、打磨句子吧。FangBlog写错，不是“主人公女孩A”而是“主人公男生A”。

<http://lockedroom.net/blog/?p=4018>

第56届梅菲斯特奖。便利店背景的日常推理。结尾逆转消除了之前解答的违和感，展现出作者扎实的伏线回收能力。

客人(Mystery)频繁光临的便利店～近年流行的日常谜题推理，算是近年梅奖里面各方面把握的比较好的一本。酸臭的恋爱线外加一星～

前期：不就是日常推理（不屑）后期：居然是日常推理（惊诧）

便利店的日常推理，但是每次我都想吐槽“你们就把客人晾在那里不管自己开始推理了吗”“你们怎么那么点东西都没看见”？！最后两章的伏线回收+1，确实解释了前面不少的违和感，有关自杀店员的故事也确实很感人，但是突如其来的爱情线猝不及防完全摸不着头脑，加上轻小说一般的一堆……和——，这1我还是保留（…

超过期待的佳作

[コンビニなしでは生きられない 下载链接1](#)

书评

[コンビニなしでは生きられない 下载链接1](#)